

認知症に関する啓発～認知症啓発月間～（事業 No 7 1）

本市では「世界アルツハイマーデー※」である9月21日から10月20日までの1ヶ月間を「認知症啓発月間」と定め、認知症に対する正しい理解と知識の普及・啓発の取組みを重点的に行っている。

※ 世界アルツハイマーデーとは1994（平成6）年9月21日、国際アルツハイマー病協会（ADI）の国際会議で、患者やその家族への支援を進めること等をうたった宣言が採択された。その中で、アルツハイマー病及び関連の諸障害に関する世界的普及を図るとともに、理解と把握につとめ、患者と家族への支援を推進するための努力と働きかけを行う日として定められたもの。近年では認知症啓発の日として全国に広がっている。

〔今年度の主な取組み〕

1 オレンジ色にライトアップ：9月21日（水）～9月23日（金）

小倉城、鷗外橋、小倉駅新幹線口ハイポール、モノレール平和通駅駅舎下及び黒崎駅前ペDESTリアンデッキなどを認知症支援のイメージカラーであるオレンジ色にライトアップした。

2 北九州市認知症ブックフェア

市内の書店14か所、及び市立図書館14か所の協力により、認知症に関する図書の特設ブースを設置した。

2 「認知症にやさしい図書館」：10月9日（日）

小倉南図書館において、「認知症にやさしい図書館」として、認知症に関する講演や絵本の朗読を行った。

4 認知症ケアを学ぶ講座：10月18日（火）

ユマニチュードという方法を含めた認知症ケアについて学ぶ講座を開催した。また、認知症当事者とその家族の方による自身の思いなどを語っていただいた。第2部は認知症カフェ「カフェ・オレンジ」を開催した。



オレンジライトアップ【小倉城】



認知症ブックフェア【北九州市立中央図書館】

認知症行方不明者への対応～**新**見守りシール（事業 No80）

本市では認知症高齢者等が所在不明となった場合に早期発見、保護を図るため、協力機関との連携による「認知症行方不明者等 SOS ネットワークシステム」の活用や、GPS 端末による位置情報サービスの提供を行っている。

今年度これらに加え、認知症等で見守りが必要な方の衣服や持ち物に貼付する QR コードラベル・シール（どこシル伝言板[®]）の提供を開始する。

この QR コードを読み取ると伝言板が表示され、ご本人の情報が確認でき、同時にご家族へ発見通知をメールで送信することができる。

“発見～保護～ご帰宅”まで 安心、安全、迅速に

大変！おばあちゃんが
いなくなっちゃった！

何かお困りの様子…
衣服のQRコードに
アクセスしてみよう

発見

洋服等に専用の
QRコードラベルを
貼付けておく

伝言板に
アクセス

発見者

どこシル伝言板

この画面は保護者と
発見者のみが
見ることができます

自動メール受信

おばあちゃんが
みつかった！

ご家族

24時間 365日
素早く連絡が取れる！

個人情報は
表示されません

伝言板上でやりとりする
ため、氏名や住所、連絡先
の記載は不要。個人情報の
漏洩の心配はありません。

警察、消防等地域の
見守りに役立ちます

警察や消防での保護時、
QRコードラベル・シール
があることで、身元がすぐ
に判明、声かけのきっかけ
としても役立ちます。

QRコードを読み取ると伝言板が表示され、ご本人情報の確認が可能。同時にご家族へ発見通知をメール送信。発見者と伝言板で連絡を取ることができるシステムです。

*QRコードは株式会社アンソニーウェブの登録商標です。

登録開始：令和4年12月～

登録完了後 QR コードラベル・シール（50枚）を送付

QR コードラベル・シール：25mm×50mm



どこシル伝言板[®] 効果的な貼付例

耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)



北九州市見守りシール

このシールに気づいてください
あなたの支援が必要な方です

地域のみなさん



認知症の人が
安心して暮らせる
まちづくりを目指して

認知症の方へ

ご家族

シールを配付しています

認知症等で見守りが必要な方へ、QRコードラベル・シールを配付しています(登録が必要です)。



地域のみなさん

シールを身につけた方を見かけたら…

- ①ご本人の正面から優しく声をかける※1
- ②スマートフォンでQRコードを読み取る
- ③表示されたご本人情報を確認
- ④可能であれば伝言板に現在地などを入力

※1 後ろからの声かけは禁物です

こんな仕組みです!

QRコードの読み取り→
家族へ即時通知

ご家族

発見者がQRコードを読み取ると、瞬時にご家族へメールが送信されます。24時間365日やりとりが可能です。



QRコードの読み取り方がわからない。そんな時は?

地域のみなさん

シールに記載されている登録番号を自治体や警察にお伝えください。



登録して
衣服等に貼るだけ

ご家族

簡単な情報を入力し登録したら、シールを衣服や持ち物に貼って準備は完了です。



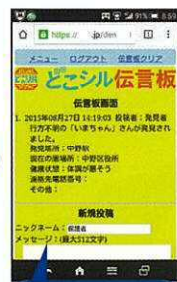
このように貼り付けて使用します

“発見～保護～ご帰宅”まで 安心、安全、迅速に

大変! おばあちゃんが
いなくなった!



何かお困りの様子…
衣服のQRコードに
アクセスしよう



おばあちゃんが
みつかった!



個人情報は
表示されません

伝言板上でやりとりするため、氏名や住所、連絡先の記載は不要。個人情報の漏洩の心配はありません。

警察、消防等地域の
見守りに役立ちます

警察や消防での保護時、QRコードラベル・シールがあることで、身元がすぐに判明。声かけのきっかけとしても役立ちます。

洋服等に専用の
QRコードラベルを
貼付けておく

伝言板に
アクセス

この画面は保護者と
発見者のみが
見ることができます

24時間 365日
素早く連絡が取れる!

ご家族

QRコードを読み取ると伝言板が表示され、ご本人情報の確認が可能。同時にご家族へ発見通知をメール送信。発見者と伝言板で連絡を取ることができるシステムです

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

お問い合わせ

北九州市認知症支援・介護予防センター
電話：093-522-8765

認知症高齢者保護情報共有サービス

どこシル伝言板

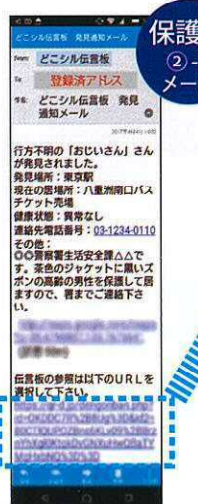
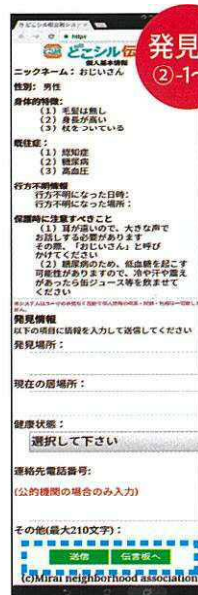
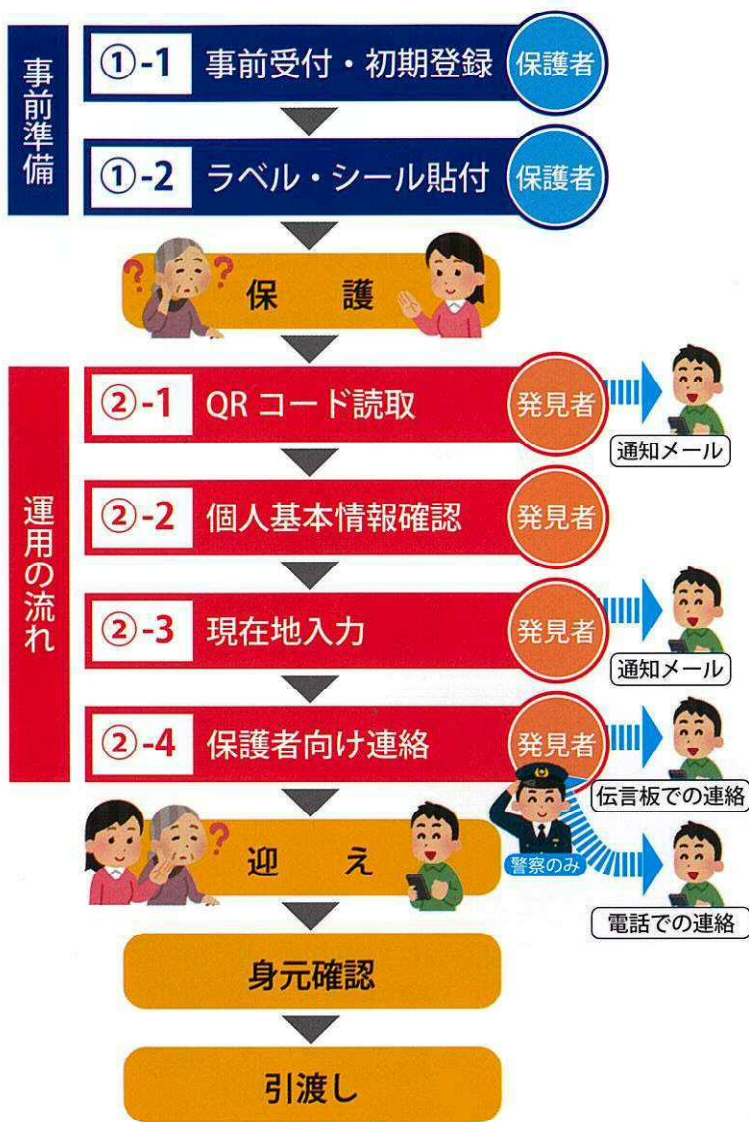
どこシル伝言板の手順を確認





どこシル伝言板®

登録から行方不明→保護→引渡しまでの流れ



どこシル伝言板®

効果的な貼付例

耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)

